

# 地方創生に関するアンケート結果

(平成 28 年度みんなで語る会において実施)

お住まいの地域に○をしてください。また、回答欄で該当する項目に○をしてください。

( 1 指宿地域      2 山川地域      3 開聞地域 )

**Q1** : 2040年(平成52年)、本市の人口は3万人を切ることが予測されています。みなさんは、人口減少をどのように捉えていますか。

1. 強い危機感を覚える
2. どちらかといえば危機感を覚える
3. どちらかといえば興味がない
4. 興味がない

**Q2** : 市では地域資源(食材、温泉、観光、医療など)を活用した地方創生を推進しています。次の4つの柱の中でどの施策に重点をおくべきと思いますか。(複数回答可)

1. 雇用を創出する(地元産業の活性化、創業支援など)
2. 新しい人の流れをつくる(移住促進、観光交流人口の増加など)
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる(出会いの場のサポート、子育て支援など)
4. 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する(人口減少社会においても安心して暮らすことができるための地域コミュニティづくりなど)

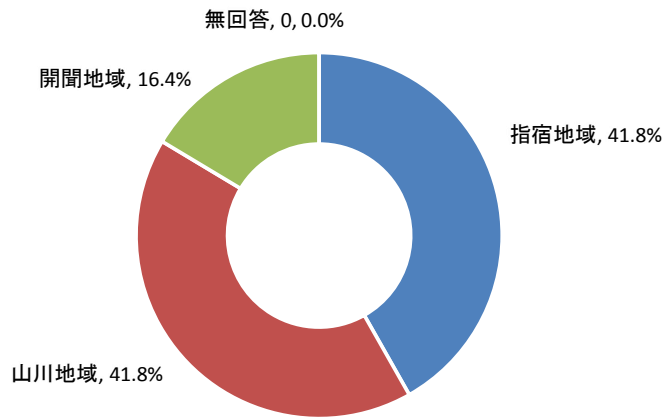
**Q3** : 地方創生プロジェクトのうち、地熱は地域資源として市及び市民の共有財産と条例で定めています。こうした中、市では地熱発電事業について凍結を表明しました。あなたはどのようにお考えですか。

1. 地熱発電事業を推進すべき
2. 地熱発電事業について、より詳しい説明を求める(Q4へ)
3. 地熱発電事業の凍結をそのままにしておく
4. 地熱発電事業そのものを推進すべきではない
5. わからない

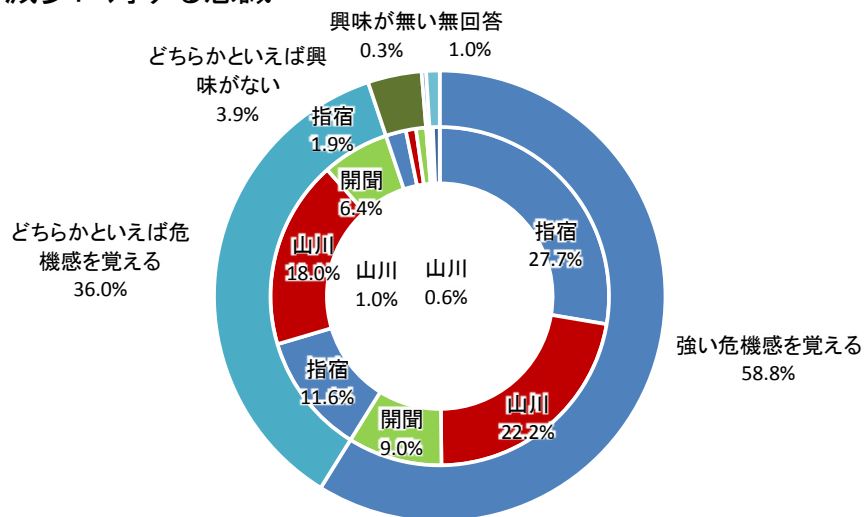
**Q4** : Q3で2を選択した方にお聞きします。市に対してどのような形での説明を求めますか。

1. 説明会・講演会
2. 広報誌
3. その他 ( )

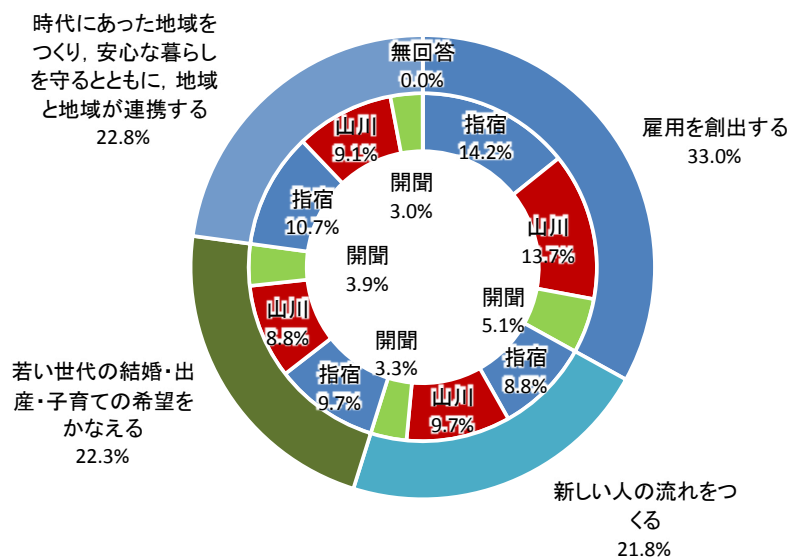
## 居住地域



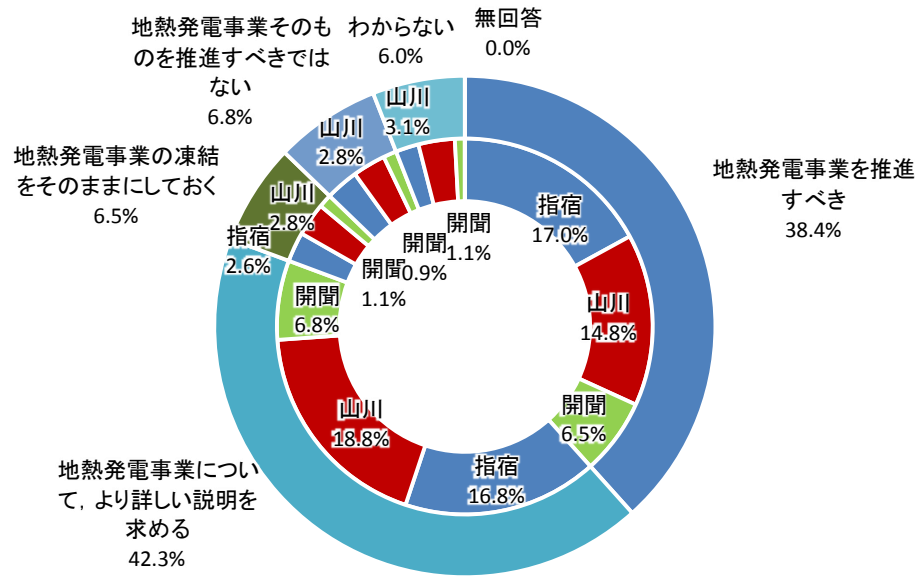
## 人口減少に対する意識



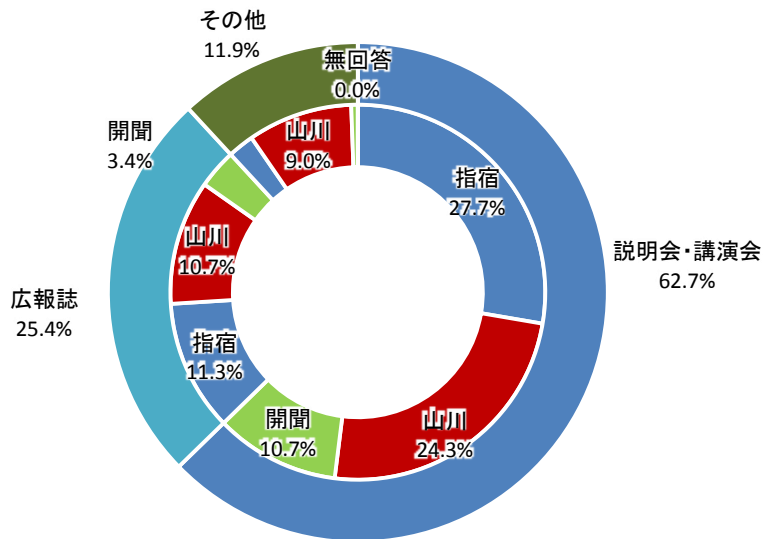
## 地方創生の推進に向けた重点施策(複数回答)



### 地熱発電事業に対する意識(複数回答)



### 市に求める説明の方法等(複数回答)



開催日	会場名	回答者数
11月1日	山川文化ホール	27
11月2日	利永集落センター	17
11月4日	徳光公民館	33
11月8日	山川図書館	55
11月10日	川尻ふれあい交流館	23
11月11日	開聞総合体育館	27
11月18日	今和泉校区公民館	18
11月21日	指宿校区公民館	25
11月22日	丹波校区公民館	28
11月25日	魚見校区公民館	15
11月29日	中央公民館	21
11月30日	池田校区公民館	22
	回答者合計	311